

【2019年6月新着図書案内】

情報コーナーに新しい図書が19冊入りました！

書名	著者名	出版社	発行年	分類	内容
『歴史の中の感情 一失われた名誉／創られた共感』	ウーテ・フレーフェルト著 櫻井文子訳	東京外国語大学 出版会	2018年	201ウ アオ	感情史研究の第一人者である著者が、「感情の消失」「感情のジェンダー化」「感情の発見」をテーマに、ヨーロッパの名誉と共感が辿った歴史的な変遷などを読み解いた講演録。
『THE LAST GIRL イスラム国に囚われ、闘い続ける女性の物語』	ナディア・ムラド、 ジェナ・クラジェスキ著 吉井智津訳	東洋館出版社	2018年	302.2ナ アカ	イスラム国に拘束され、性奴隷として扱われたひとりの女性。2018年のノーベル平和賞を受賞した著者の生還と闘いの物語。
『サフラジェット 英国女性参政権運動の肖像と シルビア・バンクハースト』	中村久司著	大月書店	2017年	314.8ナ アカ	英国の女性参政権獲得をめざした多彩な組織の中で、「サフラジェット」と呼ばれた戦闘的な女性集団「女性社会政治同盟」に焦点を当てた歴史ドキュメント。
『中小企業の「働き方改革」 労務管理をスムーズに変える本』	小岩広宣著	秀和システム	2019年	336.4コ アカ	「働き方改革」の全体像、「労働時間のルール」、パート・契約社員等の「同一労働同一賃金」といった5つのテーマについて、図解や図表をまじえて解説する。
『女性の視点で見直す人材育成 一だれもが働きやすい「最高の職場」をつくる』	中原淳、 トーマツ イノベーション著	ダイヤモンド社	2018年	336.4ナ アカ	「女性が働きがいを感じながら、より長く働き続けるためには何が欠かせないのか？」。大規模な調査データをもとに、ジェンダーの視点を取り入れた人材育成研究。
『知らないと損をする！ 女性の年金得するもらい方・増やし方』	年金問題研究会編	PHP研究所	2019年	364.6ネ ピンク	ちょっとした見直しや工夫で、生涯もらえる年金額を増やし、充実した人生をおくるための指南書。
『なぜ女性管理職は少ないのか 女性の昇進を妨げる要因を考える』	大沢真知子編著 日本女子大学 現代女性キャリア研究所編	青弓社	2019年	366.3オ ミズイロ	女性が管理職になれない／なりたがらない要因は何か。女性が抱える心理的葛藤や職場での根強い差別などを、インタビューや統計を通して明らかにする。
『なぜ働き続けられない？ 社会と自分の力学』	鹿嶋敬著	岩波書店	2019年	366.3カ ミズイロ	なぜ働く女性が働き続けられないのか。なぜ非正規雇用が多いのか。働く場での男女平等の流れをたどりつつ、直面する様々な課題を分析する。
『フェミニスト・ファイト・クラブ 職場の「女性差別」サバイバルマニュアル』	ジェシカ・ベネット著 岩田佳代子訳	海と月社	2018年	366.3ジ ミズイロ	職場で横行する性差別に対処するための、知恵とユーモアによる巧みな戦術の数々を紹介する。

書名	著者名	出版社	発行年	分類	内容
『しゃべり尽くそう！私たちの新フェミニズム』	望月衣塑子、伊藤詩織、三浦まり、平井美津子、猿田佐世著	梨の木舎	2018年	367.1モミドリ	ジャーナリスト、政治学者、公立中学校教諭、シンクタンク代表。様々な分野の4人の女性たちと東京新聞の記者によるトークセッション。
『ボーイズ 男の子はなぜ「男らしく」育つのか』	レイチェル・ギーザ著 富田直子訳	ディスクユニオン	2019年	367.5レミドリ	広範なインタビューとリサーチをもとに、マスキュリティ(男性性/男らしさ)と男の子たちをとりまく問題を詳細に検討し、男であることの意味を再考する。
『LGBTと家族のコトバ』	LGBTER (エルジービーター)著	双葉社	2018年	367.9エオレンジ	男女の夫婦と血のつながった子供という、ひとつの家族像に無理に自分たちを押し込むことなく、人生を共にする家族にとっての幸せを選びとった人たちが語る過去・現在・未来。
『全災害対応！ 子連れ防災BOOK —1223人の被災ママパパと作りました』	NPO法人 ママブラグ著	祥伝社	2019年	369.3マピンク	災害時に何が起きるのか、そして、災害後に何を備えればいいのか。近年日本で起こった災害ごとに被災したママたちの声をまとめ、それに対応するための防災術を伝える。
『子どもの力を伸ばす 子どもの権利条約ハンドブック』	木附千晶、福田雅章著	自由国民社	2016年	369.4キピンク	1989年に国連総会で採択され、1994年に日本で批准された「子どもの権利条約」について、わかりやすく解説する。
『教科書にみる世界の性教育』	橋本紀子、池谷壽夫、 田代美江子編著	かもがわ出版	2018年	372ハギン	日本を含む世界の国々における性教育の内容を教科書を中心に検討し、日本の子供・若者たちに性の健康と権利としての性教育を豊かに保証するためには何が必要なのかを考える。
『スクール・セクシュアル・ハラスメント —学校の中の性暴力—』	内海崎貴子、田中裕、 藏原三雪、亀井明子、 岡明秀忠著	八千代出版	2019年	374ウギン	「実習セクハラ」(教育実習生が実習園/校の教員や児童生徒などから受けるセクハラ)の調査結果から、スクール・セクハラの実態解明に迫る。
『お母さんだけが頑張らない ラクちん片付け』	小宮真理著	辰巳出版	2018年	597.5コキヨ	「お母さん一人が頑張りすぎない収納をする」「私(の家族)が良ければ、それでOKな家を作っていく」をテーマに、気負わず無理せずできる整理・収納を伝授する。
『女の曲がりカド ブシ更年期がやって来た！！』	安齋かなえ著	竹書房	2016年	726.1アチャイロ	アラフォー世代にもやってくるブシ更年期。その不調と上手に付き合うためのコミックエッセイ。
『どんどん仲良くなる夫婦は、 家事をうまく分担している。』	水谷さるころ著	幻冬舎	2019年	916ミチャイロ	「女ばかりが家事育児を背負いすぎない」「男だからって大黒柱にならなくていい」—そんな結婚生活を描いた、事実婚夫婦の実験的コミックエッセイ。